

大人試験

コンセプト

私たちは新聞で、ノイローゼ気味だったと言う母親が自分の息子を殺そうとした事件を知ったことをきっかけに、子供への虐待や人工中絶、捨て子などが近年増加している事を知りました。

このような事件を無くすためには、より良い家庭環境を築くことが必要だと思います。

そして、私たちは子供を守るため、事前に問題を防ぐ方法を模索していく中で、「大人試験」を考えました。

「大人試験」とは子供を生む、育てるにあたっての予備知識を高める意味も含め、精神面、経済面などが安定しているかどうかを自己で理解出来ているか確かめるための試験です。

また、共働きの家庭が多くなっている今、夫婦共に家事一般をこなせる能力が必要不可欠になってきています。

この試験を行うことによって、虐待、人工中絶などが少なくなり、家庭を持つことへの自覚を高め、子供が身体的にも精神的にも豊かに育つ可能性が広がると思います。

そこで私たちは「大人試験」の実施を提案します。



システム

■試験内容

筆記……子供を生んだ場合の一ヶ月の生活費、入院した場合の費用、保険の内容など。

心理テスト……自己理解を深めるための内容。 良い

実技……家事一般をこなせるかどうか。

■この試験に**合否は無く**、四段階評価でランク付けされて、後日本人に通達される。

■ 満足していない

■D判定になってしまった場合、カウンセリングを受け、再度試験を行う。

■試験は成人時、**男女共に一斉テスト**を行うものとする。

また、二十歳以下で子供ができた場合は、その時点で試験を行う。 もう少し

■試験は何度受けてもOK。ランク付けされた試験結果は、そのつど更新される。

■試験の結果により確定されるわけではないが、離婚時などに親権の参考になる。

■ 努力が必要

■三年に一度、定期検査（家庭訪問）を行う。これによって虐待が行われていないかなどの調査を行う。この検査は義務教育終了までとする。

現在の自分の収入を元に一ヶ月
筆記……の生活費などのおおよそを
知っておく。



面接・筆記（性格判断）…… 面接は試験官の
問いかけ方式。



掃除、洗濯、料理などの
実技……家事一般をこなせるか
どうか。



まとめ

この試験を受けることにより、子供を欲しいと思っていない人でも、社会で生活していく上での一般知識が身につくので損をすることは無いはずです。

さらに、「大人試験」を行っていくことによって、幼い頃から家事などを手伝うことが習慣となり、子供が将来苦勞することも無くなると思います。

私達の提案する「大人試験」が実現すれば充実した家庭環境を築くことができるのではないのでしょうか。

今こそ、「大人試験」が必要な時代です。

この「大人試験」あなたはどう思いますか？

